



その212

クロージングアップ21

作州武蔵カントリー倶楽部

併設のホテルを活用し、インバウンドや様々なプランで集客

作州武蔵カントリー倶楽部（岡山）は近年、インバウンドに力を入れ、またホテルを併設したりゾート地として、様々な集客プラン

は明白だ。一方でゴルフ人口は減少の一途をたどっている。ゴルフアークが減れば、ゴルフ場来場者も減り、ゴルフ場の経営に影響を与えることは明白だ。

ゴルフ場はサービス業であるが、装置産業でもある。そこで重要なのが、稼働率だ。一般にゴルフ場の稼働率は1日平均の来場者数を指すことが多いが、ゴルフ場にはコース以外にレストラン、お風呂、コンペルームなど様々な施設があり、それぞれを個別にみると全て偏った時間帯にしか使われていない。その一定の時間帯以外の稼働率を高めれば、施設の効率性が高まり、ゴルフ場の収支を改善する重要な要素となるはずだ。

ンで実績を上げている。同倶楽部の林順平支配人に話を聞いた。

様々なプランで集客対策 インバウンドも積極的に

作州武蔵カントリー倶楽部は岡山県北部、美作市に位置し、中国山地の麓にある27Hの戦略性に富んだチャンピオンコース。昭和50年に開場、コースをセパレートしている樹木が歴史を感じさせるゴルフ場で、平成18年からリソルグループが運営受託をしている。

また同じ敷地内にホテル作州武蔵を併設しており、「スパ&ゴルフリゾート作州武蔵」として、ホ

作州武蔵カントリー倶楽部

6から 宿泊ゴルフバスパック

【期間限定】2018年7月1日～9月30日

「宿泊&ゴルフ1R」
1泊3食 1R

大坂・神戸方面
平日 15名様まで **21,480円**

※バス代は別途乗車料一部負担しております
※人数が多くなれば料金が増えます

1泊2Rご希望の方 楽々バスパック《限定特典》

特別価格	特典
平日 3,980円	特典2 昼食補助1,000円付
土日祝 6,980円	特典3 平日ゴルフプレー無料券1枚進呈
※バスパック利用者のみの特典です	特典4 スリランカ産のフルーツボール1ダース進呈

送迎場所・人数により料金は変動します。詳しくはお問い合わせください。

作州武蔵カントリー倶楽部
ホテル作州武蔵
TEL 0120-634-551
FAX 0120-634-552
E-MAIL info@hokuriku-hotel.co.jp

最大の99%に挑む 剣豪チャレンジ

ゴルフの剣豪よ 作州武蔵へ集え!!

【期間】9月15日(土)～9月17日(月) ※プラン2泊3日限定

宿泊	剣豪プラン	剣豪限定特典
1泊2食	19,980円	1. 作州武蔵カントリー倶楽部 入会費10,000円(税込) 2. 作州武蔵カントリー倶楽部 会費10,000円(税込) 3. 作州武蔵カントリー倶楽部 会費10,000円(税込)
2泊3食	22,980円	
3泊4食	27,980円	

特等プラン 大名プラン 町人プラン

足軽プラン 最大2.5倍(40%) 9,980円 15,980円

作州武蔵カントリー倶楽部 0120-634-551

「剣豪チャレンジ」は、宿泊ゴルフバスパックと銘打ち、同倶楽部のバスで平日15名の利用から、バス代込みで1泊3食付き(昼食はゴルフ場で1000円補助券付)、1人

テル利用の宿泊とゴルフを組み合わせた様々な集客プランを打ち出している。

企画で最初に目を引くのが、剣豪プラン。同リゾートは宮本武蔵の生誕の地の美作市内にあり、それにちなんで剣豪プランと名付けた「鉄人ゴルフ」プランだ。

これは1泊最大5・5R(90)99H、平日・平日1万9980円、平日・土日祝、2万2980円、土日祝・土日祝2万7980円)するといったもので1泊3食、夕食、昼食補助券付きだ。その他、將軍プラン4・5R(72)81H、同1万7980円、同2万980円、同2万5980円)、大名ブ

ラン最大3・5R(54)63H、同1万6980円、同1万9980円、同2万4980円)、町人プラン最大2・5R(36)45H、同1万5980円、同1万8980円、同2万3980円)という宿泊プランもある。特典として剣豪プラン挑戦者はホテルの部屋をメゾネットタイプへ無料でグレードアップができるとしている。日帰りのコースは足軽プランとして最大2・5R(45H、平日9980円、土日祝1万5980円)できる。また、これらプランはすべて2バッグ割増無料となっている。

次に大阪・神戸方面限定でバスパックを企画。「楽々、宿泊ゴルフバスパック」と銘打ち、同倶楽部のバスで平日15名の利用から、バス代込みで1泊3食付き(昼食はゴルフ場で1000円補助券付)、1人

2万1480円でのプランを案内(送迎場所や人数により料金は変動するが、人数が多くなればなるほどバス代がお得になる)。1泊2R希望のプレーヤーには翌日のゴルフを特別価格の平日3980円、土日祝6980円(共に1000円の昼食補助券付)でプレーができるなどの特典を付けた。大阪や鳥取方面から電車を利用する来場者には、最寄り駅の大原駅まで無料で送迎している。送迎付きプランの利用は高齢者や女性に多く、リゾートとしての立地面での不便さを解消している。

その他にも女性限定でフラワーカップというハーフオープンコンペも企画。参加費は無料でハーフ終了後、アテストするだけで参加可能としている。特典として参加者全員にお花を進呈、SNS(FacebookやInstagramなど)で投稿した人には化粧品のブランド・ロクシタンの妹ブランドであるクヴオンデミニムのハンドクリームを進呈するイベントを実施し、SNSでの情報拡散にも期待している。

また、平日限定で温泉付きの練



習場利用プランを設けている。これは12時から16時まで通常30球330円のところ、1000円で打ち放題とした。ジュニア(5歳～18歳)は無料(レンタルクラブ含む)で、練習後はゴルフ場の天然風呂が利用可能としている。

「色々プランを考えているのは差別化ですね。様々な年齢層やゴルフアターのタイプ、女性をターゲットに考えると、同じようなプランでは集客は難しいと思います。様々な層がある中でターゲットを絞

ったプランを考えないといけないと思います。それに当ゴルフ場はホテルも敷地内にあるので、ファミリー層にも来てもらえ、ゴルフだけではなく、周りには子供たちも楽しめる体験型の施設もあります」(林順平支配人)

ゴルフのプレーをしない利用者は、電動自転車で近辺を散策したり、家族利用者は子供たちとカブトムシを捕ったり、フルーツ狩りができたりしてリゾート地として楽しめるという。



クラブハウス内には宮本武蔵と佐々木小次郎も

また過去にはホテル宿泊者限定で宿泊料金プラス平日プレー1ホール1000円の宿泊パックなどインパクトのあるプランで注目を集めたこともあった。

先に紹介した宮本武蔵の生誕の地もあるので、海外からサムライに興味を持って、来る人も多いという。

訪日客の対応では、車で1時間半ほどの最寄りの岡山空港まで送迎バスを出している。韓国や台湾から岡山空港までの直行便もあり、



宮本武蔵の書も展示している

からの直行便が増え、リピーターも多くなったことや3泊4日の3ラウンドが多くなったという。

インバウンドに関しては、「韓国や台湾のエージェントにお願いをして、集客をしている状況ですね。ゴルフ場単独でアピールするとなると大変ですから、その辺りは現地のエージェントに任せています」(林順平支配人)

外国人対応の言葉に関しては、翻訳アプリを使ったり、岡山県がインバウンドに力を入れているこ

同倶楽部は人気だという。ちなみに送迎は無料で行っている。「人気のキーワードとして当ゴルフ場は27日あること、ナイターの練習場があること、温泉・和食・朝食バイキングがあることが韓国や台湾で認知されています。その施設に魅力を感じて来訪するゴルフファンが多いように感じます」(林順平支配人)

また最近では台湾

とから、観光協会などからの翻訳のサービスを利用している。

インバウンド観光客はゴルフだけではなく、春には桜、冬には雪を見に来るなど、自然を満喫することを目的に訪れる人たちが増えているとのことだ。

同リゾートでインバウンドゴルフファアの割合は昨年の実績で韓国から約65%、台湾から約25%、中国他約10%となっており、今年は韓国のエージェントが新聞広告に力を入れていて、紹介や口コミによる拡大もあわせ、今後の増加が期待できるとしている。

こうした取組みにより、同リゾートがインバウンドを手掛ける旅行会社と企画した「温泉宿泊付ゴルフプレー」の利用者数が2016年の35名から、2017年には270名と7倍強に増えたという。

インバウンドは単にゴルフ場だけに限らず、周辺地域の活力にも繋がっている。

同リゾートは今後、案内看板の多国語の表記や関西国際空港からの送迎、団体予約についての別部屋等貸し切り対応なども検討しているという。

ゴルフ以外でのコンペルムの使用 ホテルの面白活用法

また同リゾートで注目されるのは高校の利用者も増やしていることだ。

塾などの夏期講習の合宿やスポーツ合宿は他のリゾートやホテルでも受け入れているだろうが、同ホテルでは高校の勉強の合宿利用も頻繁に行われている。最近の夏は暑すぎて、異常なほど高温多湿となっており、冷房の効いたホテル



ゴルフ場に隣接しているホテルには天然温泉も

利用料金も10名以上2泊1万円(税別)となっており、これに3食、会議室利用(1室9時〜17時)を付けている。

研修後にゴルフもできるので、このプランを使つての新入社員のゴルフデビューも想定しているという。

そのほか、部屋の利用方法として吹奏楽部など音を出すクラブにも合宿部屋としての貸し出しを検討している。すでに学校にも営業展開しており、空き部屋があれば、パ

ート毎の練習もできると説明し、学校側も期待しているという。もちろん他のお客さんに迷惑がからない配慮はいるが、空き部屋になるよりは良いとの考えだ。

そしてゴルフ場でも、時間帯により、コンペルムをゴルフファア以外にも開放している。プレーヤーに迷惑がかからないように、様々なイベントを今まで開催してきた。

「ホテルの勉強合宿をヒントにコンペルムを活用しています。落

語会を開催したり、ヨガ教室に使っていたいたり、今後はスポーツジムとの提携も考えています」(林順平支配人)

コンペルムをコンペの懇親会だけの利用だけと決めつけていない。落語会など一般客の利用が見込めるなら、積極的に開催して行こうとの趣旨だ。

しかも、ゴルフ場レストランでランチだけは食べてもらうことを条件にして、コンペルムの貸出を無料にしていることが画期的だ。

リソルグループは、運営ゴルフ場でレストランを一般開放し収益面も押し上げている。

「今は時代が変化して、ゴルフだけのビジネスプランでは難しいと思います。高齢化が進み、シニア層のコミュニティの場としてのゴルフ場施設の利用にも期待しています。それだけでも地域貢献になると思っています」(林順平支配人)

ゴルフ場だけでなく、ホテルを含めた収容力があるだけに可能なプランもあるが、コンペルムやホテルの活用策でも次々に新しいプランを打ち立てる同倶楽部は注目の的となっている。